



## “竹森部長の” 審判部 & 広報部 コラボ ～ やって見て！ワンポイントアドバイス！！～



### 第5回目『登録されている選手をしっかりと確認しよう！』

ハレ美も興味津々♡

今回は登録された選手の確認の仕方についてです。主に副審、記録の方が該当します。試合に参加できる選手は登録されていなければなりません。登録外の選手がコート上でプレーすると、発覚したタイミングによってセットもしくは試合が没収になってしまいます。そのような事態にならないよう、審判団からも防いでいきましょう。

登録された選手を確認する時に用いるものは3つあります。

- ①「構成メンバー表」→チームが選手名（背番号）、監督、キャプテンを記入して提出し、競技役員がチェックしたもの
- ②「構成メンバー欄」（記録用紙）→記録員が①構成メンバー表をもとに記録用紙に選手名、背番号を転記した欄
- ③「サービスオーダー票」→監督（監督不在時はチームキャプテン）が公式練習終了までに副審または記録員に提出するもの

#### <副審>

- ・「構成メンバー表」と記録員が転記した「構成メンバー欄」に誤記がないか確認する（できるだけプロトコール前に行っておく）。（※1）
- ・「構成メンバー表」で公式練習中の選手の背番号が登録されているものか確認する。→構成メンバー表に記載されていない背番号の選手がいないか（※2）
- ・「サービスオーダー票」を受け取った時はチーム名、監督（監督不在時はチームキャプテン）のサイン、背番号の重複がないか確認して記録員へ渡す。
- ・「サービスオーダー票」で記録員が記入した先発選手番号欄（サブ順）が正しく転記されているか確認する。

#### <記録員>

- ・「構成メンバー表」から記録員が転記した「構成メンバー欄」で公式練習にいる選手の背番号が登録されているものか確認する。→構成メンバー欄に記載されていない背番号の選手がいないか（※2）
- ・「サービスオーダー票」を受け取った時は、チーム名、監督（監督不在時はチームキャプテン）のサイン、背番号の重複がないか確認する。
- ・「サービスオーダー票」と「構成メンバー欄」の背番号が一致しているか確認する（不備があった場合は副審を通して 監督に確認する）。
- ・OKであれば記録用紙の先発選手番号欄（サブ順）に背番号を記入する。

以上のように、①構成メンバー表をもとに、公式練習にいる選手の背番号、②構成メンバー欄、③サービスオーダー票、そして先発選手番号欄を突き合わせて確認します。

- ① 構成メンバー表 ⇔ ② 構成メンバー欄 ⇔ ③ サービスオーダー票 ⇔ 先発選手番号欄（サブ順）



公式練習にいる選手の背番号

※1 主審も「構成メンバー表」と転記された「構成メンバー欄」に誤記がないか確認する。

※2 「構成メンバー表」に登録されていても、公式練習中に選手がいない場合があります。その場合「構成メンバー表」及び「構成メンバー欄」の選手名、背番号を二重線等で消さないでください（試合の途中で来る可能性があるため）。

上記は審判団としての確認の仕方です。没収試合になるのを防ぐためには、チームの協力も必要です。監督、チームキャプテンのサイン採録時に「②構成メンバー欄」をしっかりと確認していただきます。サイン採録時に「選手の名前、背番号、人数に間違いがないか確認してください」と一言声を掛けていただければさらに確実です。プロトコール中にやるべきことはたくさんありますが、手順を覚えてスムーズに行えるように頑張ってください！